

トラック 8 「お義姉様それ、お別れの贈り物ですか？」

「あう」

（え、えへ、お義姉様に押し倒されるの……すき）

（今から、えっちなことされます、って……分からせられてるみたいだし）
（すき）

「ズボン、脱げばいいですか？」
「上、も？」

（??????）

「上も????？」

（え、なぜ……？）

「全部脱げという、ことですか？」

「いえ、脱ぎます。お義姉様の、躰、ですから」

「これで、」

「ン」

「ほえ？」

「ア!？」

（下着かわい、いやそうじゃなくて！）

「お、おね、お義姉様!？」

「お義姉様までどうして脱いで、」

「きやう！」

「ひ、ひい……っ」

「あ、あの、お義姉様」

「僕のちんちんに、お、お義姉様のお股ぐりぐりっ」

「んんっ」

「ろおしょん、とろとろしちゃうんですかあ……？」

(すごい、えっち増し増しだあ♡)

「あう」

「おねーさまのパンツ、ローションで透けちゃって」

「下の毛、薄っすら見えちゃってる……」

「んうっ」

「腰、ア、ゆるゆる、しな、で」

「ン、ン、あ」

「おね、さま」

「僕も、あの、僕も、腰、揺らしても、良いですか？」

「あにやあう！」

「ぐりいつてえ、ぐりぐい、お股押し付け、にや、でえ」

「う、ごめんなさ、ア、騾、なのに、生意気、言つてえごめんなさ」

「あ、あ、」

「お義姉様の、お股からあ、ちんちんの先っぽお、出たりい、入ったりしてえ」
「んっ、ん」

（まるで本物の）

「セックス、みたい」

「あ、あ、や、あつ、おね、さまあ」

「そんなに大きく、腰、動かさな、でえ」

「あうっ」

「さきつぽお、さき、あ、あ、お股でぐり、ぐりつ、しにゃ、ああ、あ、」

「は、あう？」

「パンツ、痛い……？」

「え」

「う？」

「いや別に、痛くは」

「あ、……ま、て。これ、って、もしかして、もしかするんじゃない……？」

「い、いた、い、かも」

「しれ、ない、……です」

「あ」

「ンッ」

「……あはっ♡」

「脱いで、下さるんですかあ……？」

「パンツ」

「あ。またどこか見てる」

「何、見てるんだろ」

（絶妙に、……何もないところ見てるんだよなあ……）

（まるで検索のためにパネル出してるみたいだけど、でも何も見えないし……）

「んんっ」

「あ」

（すまた、すまただあ！♡）

「おねーさまの、お股に、僕のちんちん直接……っ」

「にゅぷ、にゅぷ、されてえっ」

「あ、ア、きもち」

「あ、あ、は、はい」

「おね、さまに、僕、ア、やらしーこと、されてます」

「やらしーことされてえ、ンツ、気持ちよく、なっちゃってますうっ」

「んっ、んっ」

「おねえさまのぬるぬるお股で、ちんちん挟まれてえ、ちんちん全部いいこいいこされてえ」

「きもちい、きもち、いい……っ」

「んんんっ、さきっぽお、ぬるぬるでぬるぬるちゅこちゅこお」

「おねーさまのあなに、くぼくぼすゆのらめえ……っ」

「あ、んっ、あうっ」

「気持ちよくて、イッちゃ、イッちゃうからあっ」

「まだ、イきたくな、あ、あ、あ」

「ん、ん、ン、」

(はいっちゃいそ、はいっちゃう、あは
(はいっちゃえ)

「んー……っ」

「あ、あうっ」

「あ」

「はい、っちゃったあ」

「ぜ、ぜんぶ、あったかい」

「あ、ご、ごめんなさ」

「お、ねえさま？」

「お顔、まっかですねえ」

「おねーさまあ」

「勝手に、腰動かしてごめんなさい」
「ぬ、抜いた方がいいか、ですか？」

「え、えと」

「えと」

「僕は抜いたほうが良いと、思います」
(つて……、言った方が、あたり、かな)

「きやうっ！」

「あ、ああう」

「あ」

「あは」

「お義姉様の、いじわるう」

「あんっ」

「あ、あ、」

「そ、んなに、腰、揺らさな、で、ください」

「あっあ、イッちゃう、からあ」

「おねーさまのナカでちんちん、ぬるぬる、ごしごしされて、シコシコされてえ」

「おねーさま」

「おねーさま」

「お別れする、前なので、ンッ」

「僕に、ぼくにい」

「お慈悲をください」

「ぎゅーって」

「して」

「ぎゅーってえ」

「ンッ」

「うれし、です。お義姉様」

「えへ」

「あんむっ」

「おねえさま」

「おねーさま」

「すき、すき」

「ぐちゃぐちゃ、きもちい」

「どろどろ、すき」

「おねえさま」

「は、ああう」

「あ、あ、」

「奥、いいです」

「おねーさまのおく、ぐちゅぐちゅすると」

「おねーさま、きゅうきゅうしてえ、僕のちんちん、ちゅうちゅうしてえ」

「きもち」

「は、あ、あ、あ」

「腰、とまんや、ああ」

「やば、いい、いいです……っ」

「あ、あ、ねえさま、ねーさま」

「なか、ギュッギュってえ」

「ねえさま、止まらな、で」

「僕のちんちん、もぐもぐ、ぎゅーぎゅーして、ビクビクしてとまらな、でえ」

「僕、ぼく」

「も、むり」

「ねー、さまあ」

「も、きちや」

「でちや」

「いく、いく、イツちや、イ、んんーッ」

「あ、あ、は」

「は、あう」

「なかあ」

「だしちや、ったあ」

「えへ。えへへへ」

（暫く会えないんですし、これくらい許してくださいませよね……？）
（おねーさまが、いなくなるのが、……悪いんですから）

「おねえ、さま？」

(え)

「あ、あれ」

「お義姉様？」

(あ)

(え?)

「大丈夫ですか？ あ、あの」

「あ、やば、反応がない」

(本気で気絶しちゃった……。やりすぎた……)

「僕が部屋までお連れ、……あ」

「アハ」

「血だあ」

「えへ、えへ」

「えへへへへっ♡」

「おねーさまの♡ 処女♡ 僕がもらっちゃった♡ えへへへへー」

「大好きです」

「僕の、お義姉様」

「ん、ちゅ」

「必ず、会いに行きますからね」